清水氏庭園（しみずしていえん）

所　在　地　志布志市志布志町帖字高濱

近世の志布志麓における武家屋敷の地割に基づき，近代に作庭された住宅庭園の一つで，造園史上の意義は深く，同時代・同地域に属する庭園類型の中でも，意匠又は構造面の特徴となる造形をよく遺している。

平19.7.26登録

登 録 基 準　造園文化の発展に寄与しているもの

鳥濱氏庭園（とりはましていえん）

所　在　地　志布志市志布志町帖字松尾

近世の志布志麓における武家屋敷の地割に基づき，近代に作庭された独特の風趣を伝える住宅庭園の一つ。露岩を利用して庭園の骨格となる地形を形造るなど，同時代・同地域の庭園類型の中でも，意匠・構造の特徴となる造形をよく遺している。

平19.7.26登録

登 録 基 準　造園文化の発展に寄与しているもの